報 道 発 表 資 料
平成 26 年 8 月 10 日
宮 崎 地 方 気 象 台

平成 26 年 8 月 9 日に 宮崎県 児湯郡 高鍋町 から 児湯郡 新富町 で 発生した突風について
（気象庁機動調査班による現地調査の報告）

8 月 9 日 06 時 30 分頃に 児湯郡 高鍋町 下永谷 地区 から 児湯郡 新富町 野中 地区 にかけて、突風により住家の屋根瓦の飛散、ビニールハウスの倒壊などの被害が発生しました。

本日（10 日）宮崎地方気象台は突風現象の調査のため、職員を気象庁機動調査班（JMA－MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

結果は以下のとおりです。

（１） 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性はあるが特定には至らなかった。

（竜巻の可能性を示す根拠）

① 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
② 被害や痕跡は断続的であるが帯状に分布していた。
③ 強い風はごく短時間であったという証言が複数あった。

（特定に至らなかった理由）

④ 屋根瓦等の飛散状況や被害の痕跡からは、風向分布に回転性や収束性がみられなかった。

（２）強さ（藤田スケール）

この突風の強さは藤田スケールで F1 と推定した。

（根拠）

① 複数の住家の屋根瓦が飛散した。
② ビニールハウスの倒壊が複数あった。

＊ この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問い合せ先
宮崎地方気象台
電話：0985-25-4032